

授業概要

文化・社会・歴史的要因が人のこころの形成に与える影響を体系的に把握する。文化による人の行動の差異や普遍性、および異文化接触・体験や多文化環境において生じる心理的問題(現象)を理解できるように講義する。

授業計画

第1回	ガイダンス(授業概要、講義の進め方、評価方法、注意事項など)
第2回	異文化間心理学とは
第3回	文化と心理学1 - 文化の定義
第4回	文化と心理学2 研究方法の問題
第5回	異文化間心理学の基礎 -多文化社会のさまざまな人々
第6回	異文化間心理学の基礎 -多文化社会の問題点
第7回	異文化間心理学の理論 -比較文化的視点1 自己と文化
第8回	異文化間心理学の理論 -比較文化的視点2 集団主義・個人主義
第9回	異文化間心理学の理論 -比較文化的視点3 感情と文化
第10回	異文化間心理学の理論 -比較文化的視点4 認知と文化
第11回	異文化間心理学の理論 -比較文化的視点5 原因帰属と文化
第12回	異文化間心理学の理論 -異文化接触の理論
第13回	異文化間心理学の理論 -文化間移動の理論
第14回	異文化間心理学の理論 -文化的アイデンティティの理論と形成
第15回	異文化間心理学の理論 -バイカルチュラリズム
第16回	期末試験

到達目標

「異文化間心理学Ⅱ」を合わせて受講することにより、異文化間心理学についての基礎知識を習得する。

履修上の注意

- ・異なる文化や異なる文化的背景をもつ人々について興味があることが望ましい。
- ・「心理学概論Ⅰ」および「心理学概論Ⅱ」を履修していることが望ましい。

予習復習

講義内容を理解するために復習をしてほしい。

評価方法

授業態度、授業中の提出物および試験(詳細については、第1回のガイダンスで説明する)。

テキスト

第1回のガイダンスで紹介する。